



2004年10月6日
株式会社マンダム

マンダム「環境コミュニケーションレポート 2004」発行

マンダム（本社：大阪市 社長執行役員：西村元延 以下マンダム）では、「環境コミュニケーションレポート 2004」を発行いたしましたのでご案内申し上げます。

マンダムでは、1989年脱フロン商品エコマーク第1号に認定された頃より、環境への取り組みは重要な経営課題と位置付け環境保全活動に努めてまいりました。現在「本社環境委員会」「福崎〈工場〉環境委員会」「開発・流通環境委員会」の3つの委員会の活動を軸に推進しております。

1999年から2003年の間は、そんな環境活動をホームページにて公開しておりましたが、今年初めて冊子として「環境コミュニケーションレポート」を発行しステークホルダーの皆様へホームページ上とあわせてご報告いたします。（10月22日（金）にホームページを更新します。）

http://www.mandom.co.jp/eco/src/eco_hokoku.html

表紙には、今から300年以上も前に人間による乱獲と環境破壊により絶滅してしまった鳥「ドードー」をデザインしました。「ドードー」はその愛嬌あるキャラクターから、モーリシャス島のマスコットシンボルとして、また「不思議の国のアリス」にも登場し今も多くの人々の心に生き続けています。そんな心の中でしか生きていけない「ドードー」を私たちへの戒めと警告のシンボルとしました。

内容に関しては、環境活動・CSRを現場の社員たちのメッセージを通して紹介するなど、親しみのあるわかりやすいものにしていきます。

今後も継続して発行する予定です。

以上